<u>特集:『Query & Analysis』の「仕訳転送」機能</u>

SunSystems と連携して使用することができる『Infor Performance Management Query&Analysis (以下 Q&A)』(旧: SunSystems Vision) という製品があります。 Q&A は Microsoft Excel のアドインツール(拡張機能)で、SunSystems のデータを Excel に取り出したり、Excel に入力した仕訳データを SunSystems でインポートできる形式の ファイルに変換したりすることができます。

今回は、Q&A を使用して、Excel の仕訳データを SunSystems へ転送する方法をご紹介 いたします。

1. Q&Aを使用した「仕訳転送」のメリット

SunSystems で直接仕訳を計上する方法と比較して、Q&A を使用して Excel 上の仕訳 データを SunSystems へ転送する方法のメリットは次のような点です。

(1)使い慣れた Excel で仕訳を入力

仕訳は、Excel に伝票のフォームを作成して入力します。すなわち、伝票の入力や編集 作業が Excel での作業となるため、以下のようなことが可能になります。

- ・複数行にわたる伝票でも一覧で表示・編集
- ・入力内容のコピー&ペースト
- ・デザインの設定(フォント、罫線、パターンなどの書式設定)
- ・ 数式の使用(金額の集計、文字列の結合、論理式の設定など)
- ・その他(入力規則を使用した入力項目のリスト表示など)

また、Query&Analysis には、VBA やマクロの記述ができなくても、あらかじめ登録 してある操作のリストの中から、実行したい内容を選択し、組み合わせて、ステップ バイステップでマクロを作成することができる「マクロビルダ」というユーティリティ があります。簡単な内容であれば、この機能を使用して、マクロを登録することが できます。

※VBAを使用したマクロの内容・編集・管理・ご質問については、サポート対象外となります。

(2) 伝票の管理が可能

次のような、伝票の管理が可能になります。

- あらかじめひな型となる伝票を作成しておき、毎月同じように発生する取引は、
 一部を修正して、何度も使いまわす
- ・ 伝票のファイル保存や印刷(ファイリング)

<u>(3) 多数の仕訳を一括転記できる</u>

販売、在庫、購買のデータや管理用 Excel シートから、そのまま大量の仕訳データを 一括で転記できるので、業務が効率化できます。

2.「仕訳転送」の具体的な設定

次に、Excel から SunSystems へ仕訳を転送するための設定についてご説明します。 具体的なステップは、次のようになります。

- (1)Excel上に伝票フォームを設計し、仕訳を入力する
- (2)Q&Aの「仕訳転送」を設定し、実行する
- (3)SunSystems へ仕訳データをインポートする

<u>(1) 伝票フォームの設計</u>

はじめに Excel で伝票のフォームを作成します。

<u>①SunSystemsの仕訳の入力項目</u>

以下は、SunSystems の「JE=仕訳入力 (Journal Entry)」の画面です。 この画面の各項目と Excel の伝票フォーム上の各項目を対応させます。

●SunSystemsの仕訳の入力項目 ● SunSystems - 仕訳入力 選択(A) 入力(E) 照会(I) 帳票出力(B) 処理(P) 管理(M) システム(S) _ _ > ヘルプ(H) 🖉 🖻 🛱 🗊 🖬 🕄 🛒 TEST 住訳入力_____ CP 22,843,259 入力伝票形式 仕訳 借方金額合計 WHO 22,843,259 仕訳入力者 仕訳 貸方金額合計 DMJ 0 データベース 差額 CP-091110 00001 取引参照番号 **了番号** 11/2009 転記会計期 2009/11/10 取引日 摘要 1112 富士銀行当座預金 勘定科目コード 換算コード 外貨金額 レート 22,843,259 C D/C 金額 ②伝票フォームの設計 仕訳データの入力項目を Excel の伝票フォーム上に並べます。 ●伝票フォームのサンプル K [1] ヘッダー情報 SunSystems Journal Entry Voucher Journal Import 1 会社コード D∎J 会計期 2009/011 2 仕訳入力者 取引日 2009/11/10 THO 4 取引ファイル S:¥CP-091110.dat 入力伝票形式 CP 6 伝画番号 CP-091110 8 [3] 各項目を横に 9 TO 摘要 10 借方 貸方 行番号 勘定科目コード 勘定科目名 金額 (半角25文字以内) 部門 11 1112 富士銀行当座預金 22,843,259 -22,843,259 ET11 12 8455 備品消耗品费 498,578 498,578 鉛筆とメモ用紙 ET01 13 8460 広告宣伝費 3,398,103 3,398,103 Tahoo! アドワーズ使用料 ET10 14 8430 荷诰発送巷 3,544 3,544 やまと急便 ET11 15 Α 8440 水道光熱費 222, 327 222,327 首都電力5月分 **FT12** 16 8450 事務用品費 3,791 3,791 アサッテクル ET01 17 8380 出張旅費 5,803,976 5,803,976 NY出張5月1日~15日 ET12 18 8385 交通费 12,748,621 12,748,621 となりライナー試乗 ET01 19 8390 164,319 164,319 おみやげ福赤 ET10 20 交際費 21 22 [2] 勘定科目をキーに縦に読みます [4] 金額は「借方 – 貸方」 で計算 23 13 24 14 25 15 26 22,843,259 22,843,259 27 0 貸借差額 28 0 29 起票者 30 [5] バ<u>ランスチェックの</u>欄

$\mathbf{2}$

[1] 仕訳データ全体の共通項目(会社コード、仕訳入力者、伝票形式など)は、 ヘッダーとして伝票フォームの上部に抜き出すことができます。

もちろん、各行に個別に適用したい項目は、列を追加して入力して構いません。 [2]データは勘定科目コードをキーに、上から下に向かって読み込まれます。

- 勘定科目コードが空白の行は読み飛ばされます。 [3]仕訳データの各項目を横方向に並べます。
- [4]借方金額の列と貸方金額の列を左右2列に分けると、視覚的に貸借が判断できて 入力がしやすいです。

ー方、SunSystemsの仕訳データは貸借記号(D/C)で貸借を判別しています。 このため、D/Cを入力する列を設けても良いのですが、Q&A がプラスの金額を 借方、マイナスの金額を貸方と判断するため、「借方一貸方」の計算を行う列を 追加して、SunSystemsへ転送する金額のデータは、この列を読み込むように 設定するのが簡潔です。

[5]金額列の合計欄を設けることで、バランスチェックも容易に行うことができます。

(2)Q&A「仕訳転送」の設定

次に、Q&Aの「仕訳転送」機能を使用して、Excelシート上の仕訳データを、SunSystems の仕訳データの各項目にマッピングします。

<u>① Q&A「仕訳転送」</u>

Q&A は Excel のアドイン(拡張機能)なので、Excel にメニューが追加されます。 「仕訳転送」を実行するために、Q&A のメニューから、「データ転送」を選択します。



●メニューから「データ転送」を選択

②各項目のマッピング

「データ転送」の画面が開いたら、初めに上の段で「製品」は"SunSystems4"、 「データベース」は"該当の会社コード"を指定します(サンプルではセルを参照 しています)。「定義」は"仕訳転送"を選択します。

"仕訳転送"を選択すると、下の段のフィールドに項目が表示されるので、各項目を Excel 上の仕訳データの先頭行をセル参照する形でマッピングします(データは勘定 科目コードをキーに下方向へ読まれます)。ヘッダー項目は、特定のセルを固定で 参照するので、セル番地に\$マークを付けて、絶対参照とします。

●「仕訳転送」の定義(マッピング)

≣テー痺送					_ [
定義 オフジョン				製品、デ	ータベース	、を指定
製品	SunSystems 4	Suns	ystems 4	定義は「	仕訳転送」	を選択
	SunSystems	: 4	SunS	iystems 4		
データヘーズ 定義	もしも2 仕訳転送		していた。	▲ ••• 転送		
エフニオスホマル コメント セル			M			
マトリックス単ム区 空白セル スキッフ [®]	Y		Y			
cel上の仕訳データの)先頭行をセ	ル参照				
勘定科目コード		C12	111	12		
77-此名		値				1
	•••••	012 \$0\$2	1112			1
取引日		\$G\$4	2009/011	•••••		
本本並領 借方·貸方記号 (注注)記号		GIZ	-22843209			
月2011年 入力伝票形式		\$D\$6	CP	••••••		
取引参照番号		\$D\$4 \$D\$8	CP-091110	•••••		
支払日		J12				
資産記ち						
資産補助コート [*] 換算コート [*]						
外貨金額 10部門分析コート・	•••••	K12	ET11	ニヘッダ	一項目は糸	色対参照
11 プロジェクト 分析コード						
13 従来貝コード 分析コート					_	
🔕 Q & A	定義の読込み(1)	λμ7°	(н)	ок(о)	キャンセル(C)	

③仕訳データファイルの保存先を指定

「オプション」タブをクリックし、転送される仕訳データファイル(取引ファイル) の保存先を指定します。取引ファイルの保存先はセル参照させることもできます。 取引ファイルの保存先を表示するために、起票者の ID や伝票番号を文字列として 結合するセルを設定し、そのセルを参照するようにすれば、いちいち仕訳転送の際に ファイルの名前等を付ける必要が無くなり効率的です。 また、「定義」タブで設定した内容を以下の2つの方法で保存することができます。 Excel ファイルと一体で管理できるため、内部定義をお勧めします。

- 内部定義: Excel ファイルの内部に定義を保存します。
- 外部定義: Excel ファイルの外に別ファイルとして定義を保存します。

●「オブション」	ヌブ	
⊇ ^テ ∽ 坂 送		×
定義 オプション	取引ファイルの保存先を設定したセルを参照	
取引ファイル	\$G\$6 ●* *	
┌名前を付けて保存――	S:¥CP-091110.dat	
内部定義	(仕訳) (仕訳) (仕訳) (仕訳) (仕訳) (仕訳) (仕訳) (仕訳)	
	仕訳転送	
外部定義		
	「定義」タブで設定した内容を名前を付けて係	≹存

(3)SunSystems へ仕訳データをインポート

Excel の伝票から、Q&A で転送した仕訳データファイル(取引ファイル)を SunSystems の JI=Journal Import(他システムデータ読込み) 画面でインポートします。 具体的なステップは、次のようになります。

$\underline{1} - \underline{0} \blacksquare$

「取引転記 (Post Transactions)」を"N"に設定し、チェックリストの出力のみを 行う。

2 = 0 =

「取引転記 (Post Transactions)」を"空欄"「エラー無し時転記」に設定し、 エラーが無かったら転記を行う設定でインポートを実行する。

●JI=Journal Import(他システムデータ読込み)の画面(日本語)



●JI=Journal Import(他システムデータ読込み)の画面(英語)

C	SunSystems – Journal Import		
Ac	tion <u>E</u> ntry Inquiry <u>R</u> eports <u>P</u> rocedures <u>M</u> aintenar	ce <u>S</u> ystem <u>H</u> elp	
1	Print Report		
	Amend t		
	E <u>x</u> it		Accumption if Blank
	*************		Hosumption in Diank
	This function CLEARS DOWN all Posted Trar	sactions from the Transfer File after	
	undating the Ladger. To retain a conv. ma	ka a backup BEFORE using this function	
	upualing the Leuger. To retain a copy, ma	Re a backup beroke using this function.	
		045	
	Transfer File Format	SAF	SBF
	(SAF=SunAccount Format)	(SBF=SunBusiness Format)	
	Transfer File Name	S:\&CP-091110.dat	
	Post Transactions (Y/N/)	N	Blank (Post if no errors)
	Write to Hold File (Y/N)	N	N
	Process as Rough	N	N
	Allow Balancing Transactions (Y/N)		N
	Balance by		
	Default Posting Period	10/2009	Current Period
	Report Errors Only	Ν	N
	Suppress Substitution Messages	Ν	N
	Select Transactions for Module		

●チェックリスト出力時の画面左下のメッセージ

OK tryel	OK Cancel
確認が終りました	VALIDATION COMPLETE

●出力されたチェックリスト______

1	日本語デモデータベース 	JOURNAL IMPORT LISTING	Page 1
2	lranster File Name: _work¥ji.dat4 4 5	,	** VALIDATE ONLY **↓
) Line Account AcPeriod Tran 7 No. Code Description 部門 プロン゙商品 EMF 	isDate Type Amount Jnl Due Date Conv. DecPl. 相手	Allc Reference Source↓ Other Amount Conv. R 消費
■ <u></u>	<mark>約</mark>	9/01/01 USD 2	GJF-081121 WHO↓ 12.345.12 3.1095
3 読込みファイル名: _work¥ji.dat→ 4	** 7°-971.00	828.000 D GJF み ≭≇↓ 9/01/02 2	GJF-081121 ₩HO↓ 0.00 0.0000
8 行 物定科目 転記会計期 取引日 伝票形式 7 番号 コード 摘要 支払日 8 寄別 プロン゙商品 EMP	基本金額 伝票 消込 取引参照 投算 小数点 外貨金額 相手 消費	入力者↓ 损算レート	
11 I AP1003 I1/2000 2000/11/21 M 30 12 ハイレバ大豆先物取引 2009/01 8 2 AP1002 I1/2008 2038/11/21 M	8.300.000 D GJF GJF-091121 1/01 USD 2 12,345.12 828.000 D GJF GJF-031121	VHO.# 3.10956 VHO:#	

●チェックリスト出力時にエラーが発見された場合のメッセージ

	OK Cancel
確認は終わりました - エラーが見つかりました	VALIDATION COMPLETE - ERRORS FOUND

●エラー箇所は出力されたチェックリストに波線で表示される

JI=Journal Import(他システムデータ読込み)実行時に、「取引転記(Post Transactions)」を"空欄"=「エラー無し時転記」に設定した場合、一箇所でも エラーになると、仕訳は転記されません。

エラーの原因をチェックリストから確認し、Excelの伝票にさかのぼって修正を 行い、「仕訳転送」とJI=Journal Import(他システムデータ読込み)を再度実行 します。 JOURNAL IMPORT LISTING Protect Printed 2009/10/16

		3 Transfer File Name: 4	_work¥JI.dat↓			** VALIDA	TE ONLY ≭≭↓	
_	■ . 10 . ob . ob . 40 .	6 Line Account 7 No. Code De	AcPeriod TransDat scription 昭門 従業 プロンェ(e Type Due Date CTAX 資金 費用	Amount Jnl Conv. DecPl	Allc Referen	nce Source↓ t Conv.Rate	Alloc Ref Alloc Date Allo V/I/D Ass-Cd Sb-Cd∔
1 2 3	ASG Management Inc. 仕訳読込み: ↓ 読込みファイル名: _work¥JI.dat↓	7ァイル明細表	^°->	1 ÉD	刷日 2009/	10/16 2:	1121 WHO	** REJECT
4 5 6 7 8	行 勘定科目 転記会計期 取引日 伝票形式 番号 コード 摘要 51 第四 (ゴム 2014) 空会		** 7 ⁻⁹⁹ 519903 消込 取引参照 外貨金額	**↓ 入力者↓ 換算レート	消込参照 1/1/0 盗座	消込日 会計	2 0.00000000	
9 10 11	4P1003 11/2008 2008/11/21 M	38,388 D GJF	GJF-081121	WHO		*** 無効 *	1121 WHO	** REJECT
13 14 15	ハイレバ大豆先物取引	USD 2	12,345.12	0.000000000			1121 WHO D. D.0000000004	** REJECT
17 18 19	AP1002 11/2008 2008/11/21 M 会計システムバッケージ	828 D GJF 2	GJF-081121 0.00	₩HO 0.000000000.		*** 無効 *:		
20 21 22 23 24 25	↓ AP1001 11/2008 2008/11/21 M ● ● ● 地球コンピュータ使用 ↓	148 D GJF	GJF-081121 0.00	₩HO 0.000000000↓		*** 無効 *:		

<u>③転記</u>

エラーが無く、転記に成功すると、転記番号が採番されます。 転記に成功すると、転送ファイル(取引ファイル)は自動的に削除され、 二重にインポートすることを防ぐようになっています。

●転記に成功した場合の画面左下のメッセージ

OK ++>U	OK Cancel
仕訳番号 0000228 転記が終了しました	JOURNAL NUMBER 0000230 SUCCESSFULLY POSTED

●転記に成功した場合のチェックリストの表示(日本語)

65	■	<u></u> 込みファ・	<u> 0</u> イル明細表	<u>710</u>	2
66 67 68	↓ 読込みファイル名: _work¥ji.dat↓			** エラー無しほ	持元帳転記 **↓
70 71 72 79		票形式 支払日	基本金額 伝票 換算 小数点 相手	 消込 取引参照 外貨金額 消費	入力者↓ 換算レート
73 74 75 76 77	仕訳転記番号:0000228 転記会計期: ↓	04/2009	入力日: 2009	/10/16↓	
79 80 81	仕訳借方合計 27,051,722.000↓ 仕訳貸方合計 27,051,722.000↓				

※チェックリストの末尾に転記番号が表示されます。

● #	気記に	反 切	した垓	易合 の	ナエ	ック・	ノス	トの	表 不	(央討	語)		
65 66	<mark>日本語デ</mark>	1 <mark>0</mark> モデータ	<u>20</u> 2ベース		JOURN	4 <u>0</u> NAL IMPO	<u>510</u> DRT LIS	STING	5 0, , , , , , , ,			ge	<mark>. 80 1</mark> 2
67 68 89	Transfer	File N:	ame: S:¥(CP-091110	l∙dat↓					** F	OST IF NO	O ERRO	DRS **↓
70	Line No.	Account Code 部門	t AcPe Descrip ງັງນັ	eriod Tra ⊃tion 商品 EM	insDate 1 IP	Гуре Due	Date	Amouni Conv. 相手	t Jnl DecPl.	Allc F Other 消費	leference Amount		Source↓ Conv. Rate
73 74 75	 ↓ Journal	Number:	0000233	Entry	Period:	11/200	9 Er	ntry Daf	te: 200:	9/11/04			
76 77 78	↓ ↓ ↓					_							
79 80 81	Journal Journal ↓	Total Di Total Ci	ebit redit	27 27	,051,722 ,051,722	2↓ 2↓					ļ		

<u>3. フローおよび注意点など</u>

最後に、Q&Aを使用した仕訳転送を行う場合のフローと全般的な注意点について 記載いたします。

<u>(1)承認フロー</u>

- 一般的な承認フローは以下のとおりです。
 - ①伝票の起票・保存
 - ②伝票の印刷・証憑添付、承認(回覧)
 - ③仕訳転送の実行・転記
 - ④仕訳帳の印刷
 - ⑤伝票、証憑、仕訳帳をセットにしてファイリング
 - ※③の転記の際に、JI=Journal Import(他システムデータ読込み)で、「保存仕訳 書込み指示(Write to Hold File)」を「Y」にして保存仕訳として SunSystems ヘ インポートしたり、あるいは「仮帳簿に転記(Process as Rough)」を「Y」に して仮帳簿にインポートしたりして、上長が確認・承認した後、本転記を行う という承認フローやアクセス権の設定方法もあります。

<u>(2)注意点</u>

注意点としては、以下のような点があります。

①複数のオペレータがネットワーク経由で仕訳転送を行う場合、転送ファイル(取引 ファイル)の名前や保存先のフォルダをオペレータ毎に分けるなど、転記すべき ファイルをオペレータ同士が取り違えないようにする必要があります。

②一枚の伝票が、一回の「仕訳転送」および Journal Importの単位となり、最終的に一つの転記番号が採番されます。 このため、一枚の伝票に入力する仕訳の範囲をどの程度とすべきか検討する必要があります。 あまりたくさんの仕訳を一枚の伝票に入力すると、添付する証憑も多岐になり、 後から仕訳や証憑を追跡する必要が生じた際に、手間がかかります。

③転記に成功すると、転送ファイル(取引ファイル)は削除されます。 ただし、Excel 伝票から再度「仕訳転送」を実行し、SunSystems にインポート すると、仕訳は重複してしまうので注意が必要です。

※SunSystems について、より詳しいご説明が必要な際は、お気軽にサポートデスクへご 連絡ください。(サポートデスク電話番号:03-5770-8833)

以上